



みんなが笑顔でつながる・ぬくもりと輝きのまち調布

令和4年(2022年) 10/20
No.1724

市報

ちようふ

CONTENTS(主な内容)

- 新型コロナワクチン.....2
- FC東京ホーム最終戦 青赤ストリート.....3
- デジタルツールを活用して
暮らしをもっと便利にしませんか.....8-9
- 食べきれない食品はフードバンクへ.....10
- 地域文化祭.....11

発行：調布市（毎月5日・20日発行）所在地：〒182-8511 東京都調布市小島町 2-35-1 ☎042-481-7111
編集：行政経営部広報課 市ホームページ：https://www.city.chofu.tokyo.jp/

市報ちようふの配布に関する問い合わせは
市報ちようふ配布コールセンター
☎042-300-3131

調布市の

11月1日(火)から各種証明書のオンライン申請が開始

デジタルツールを活用して 暮らしをもっと 便利にしませんか？



ここから
登録
しよう！



「調布市公式LINEアカウント」に
友だち登録しませんか

上のQRコードを読み取るか、LINEのホーム画面の検索
バーで「調布市」と検索して、友だちに追加してください。

「時間がないから、市役所に行かなくても手続きができるといいのに」と、思ったことは
ありませんか。スマートフォンを持つ方の割合は年々増加し、今では多くの方がスマートフォ
ンやパソコンなどのデジタルツールを持つ時代になりました。

そこで今回は、スマートフォンなどを使ってできる市役所の手続きの一部を紹介します。

☎広報課 481-7301

詳細は8・9面をご覧ください➡

手をつなぐ樹 409



一度しかない人生のために

いきなり突飛なことを言うよ
うだが、私は仕事を効率よく進
めるためのこの上ない改善策を
思いつくのは、あまりに仕事量
が多すぎてにっちもさっちもい
かない状況に追い込まれた時だ
と常々思っている。
いわば一種の極限状態の中で
どうにかして事態を打開したい
と薬にもすがらないで全力でも
がくからこそ、時に普段考えつ
かないような効率化に向けた素
晴らしい発想が突如生まれてく
るのだろう。

しかし、そのあとどうなるか
と建設的な方向には進んでは
ない。極めて繁忙度の高い風
うな日々が過ぎ去ってやれやれ
と一息つく頃に、塗炭の苦しみ
の中で思いついた効率化策を実
際に導入すべく迅速に行動すれ
ばよいのだが、なかなかそうは
まいらない。人間、なかなか理
それに勤勉さを保ち続けられ
それは、ある程度やむを得ない
また、日本においては働き方改
革が叫ばれて久しいが、組織に
おける効率化を個人のアイデ
アに依存するだけでは明らかに
かないことは明白である。
統計によれば、短時間労働者
を除いた日本人の労働時間は国
際比較では極めて長く、有給取
得率は世界最低とも言われる。
企業における年間何回かの繁
期の存在。国や自治体における
予算編成時期の多忙さ。実情は
よく理解できる。しかし、それ
らの事情はわかれば万国共通
り、日本にだけ長時間労働が存
在する理由にはなり得ない。
国を挙げて何としても改革し
なければならぬ。全国民がゆ
とりある人生を送るために。

調布市長
長友貴樹